

II. 事業評価個表(令和元年度)

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設維持運営等措置	ごみ処理施設運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高山市					
交付金事業実施場所		岐阜県高山市三福寺町、久々野町地内					
交付金事業の概要		ごみ焼却・パトロールに係る職員人件費17名、7カ月 1日処理能力100tの施設(資源リサイクルセンター)及び1日処理能力16tの施設(久々野クリーンセンター)					
交付金事業に関する主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する政策等:高山市第八次総合計画(平成27年度～平成36年度) 第3章分野別計画/2環境・景観/環境と調和した地球にやさしいまち 目指す姿:水も空気もきれいに保たれ、資源の循環に配慮した生活が送られています。 目指す姿の実現に向けた取り組みの方向性 ・環境観測と監視の強化や環境美化活動の推進などにより公害対策の強化を図ります。 ・ごみの安全な処理やごみ処理施設と周辺環境の整備などによりごみの適正処理をすすめます。 目標:「ごみの処理や分別収集が適切に行われ、良好な生活環境が保たれている」と感じている市民の割合 現状(H26):89.1%／中間目標(H31): \nearrow ／目標(H36): \nearrow					
事業開始年度		平成27年度	事業終了(予定)年度	令和6年度			
事業期間の設定理由		高山市第八次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和元年度		
	「ごみの処理や分別収集が適切に行われ、良好な生活環境が保たれている」と感じている市民の割合 89.1%以上	割合:市民満足度アンケートの結果	成果実績	%	84.2		
			目標値	%	89.1		
			達成度	%	94.5		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のアンケート実施により成果目標の達成状況を確認し事業へ活かすため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等 本交付金の活用により、ごみ焼却及びパトロール業務の円滑な実施が図ることができました。また、ごみの適正な処分により、公害防止、リサイクル意識の向上など市民が快適に暮らせる環境の保全、地域の活性化につなげることができました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	不法投棄監視パトロール日数 21件(R1.7.1～R2.1.31 高山地域21件、久々野地域0件)		活動実績	件	27	29	21
			活動見込	件	30	30	26
			達成度	%	90.0	96.7	80.8
交付金事業の総事業費等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費		66,746,247	56,254,247	34,354,200			
交付金充当額		50,000,000	50,000,000	30,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		50,000,000	50,000,000	30,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
ごみ処理施設 職員人件費		雇用		職員17名		34,354,200	
交付金事業の担当課室		財務部財政課					
交付金事業の評価課室		財務部財政課					

II. 事業評価個表(令和元年度)

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設維持運営等措置	消防施設運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高山市					
交付金事業実施場所		岐阜県高山市上宝町奥飛騨温泉郷地内、荘川地内					
交付金事業の概要		消防事業に係る職員人件費 21名(上宝町地内11名、荘川町地内10名)、7カ月					
交付金事業に関する主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する政策等:高山市第八次総合計画(平成27年度~平成36年度) 第3章分野別計画/5基盤・安全/安全で安心して快適に住めるまち</p> <p>目指す姿:市民の防火意識が高く、火災が未然に防がれています。関係機関の緊密な連携のもと、火災等の災害時や救急時に市民の生命や財産を守る消防・救急体制が整っています。</p> <p>目指す姿の実現に向けた取り組みの方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> 防火意識の高揚や防火知識の普及啓発、住宅防火対策の推進などにより予防体制の充実を図ります。 救急救命処置技術の向上や市民への応急手当の普及などにより救急活動の充実を図ります。 <p>目標:「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合 現状(H26):83.3%/中間目標(H31):-/目標(H36):-</p>					
事業開始年度		平成27年度 事業終了(予定)年度		令和6年度			
事業期間の設定理由		高山市第八次総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和元年度		
	成果指標:「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合 83.3%以上	割合:市民満足度アンケートの結果	成果実績	%	78.0		
			目標値	%	83.3		
			達成度	%	93.6		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のアンケート実施により成果目標の達成状況を確認し事業へ活かすため						
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p> <p>本交付金の活用により、全国火災予防運動期間(11月)に合わせ高齢者宅を訪問し、暖房器具等、火気を頻繁に使用する季節に入る前に火災予防に努めることができました。</p> <p>訪問時における予防啓発の充実を図り、さらなる市民満足度の向上に努めます。</p> <p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p> <p>無</p>						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	高齢者宅防火訪問(火気使用状況の確認、住宅用火災警報器の設置・維持管理状況の確認、消火器設置・維持管理状況の確認、避難経路の確認、緊急通報装置設置状況の確認、健康状態の確認、身寄り状況を確認、予防啓発のチラシの配布)		活動実績	件	80	81	150
			活動見込	件	80	80	140
			達成度	%	100.0	101.3	107.1
交付金事業の総事業費等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費		28,929,000	25,611,200	48,916,100			
交付金充当額		19,016,000	19,041,000	39,224,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		19,016,000	19,041,000	39,224,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
消防職員人件費		雇用		職員21名		48,916,100	
交付金事業の担当課室		財務部財政課					
交付金事業の評価課室		財務部財政課					